

子どもの貧困を考える

公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン理事
兵庫県立大学客員教授

能島 裕介

- 1994年、**関西学院大学の学生によって「関学学習指導会」**
設立 当初は学生による**家庭教師の紹介を行うサークル**
- 1995年、**阪神・淡路大震災発生**
メンバーらも被災
その後、被災した子ども達を対象にした**学習支援活動**を
展開
学習だけでなく遊びも支援
しようと**キャンプ等の野外**
活動も開始
- 200人以上の学生ボランティア
が集まる



- 阪神・淡路大震災以降、
 - 学習支援活動
 - レクリエーション活動を2本の柱として、学生サークルとして活動を展開
- 1999年、事務局を開設
職員の雇用を開始
- 同年から、不登校の子どもの学習支援活動を開始
- その後、様々な青少年を対象にした活動を展開



- 2000年に兵庫県知事の認証を得て、**特定非営利活動法人ブレンヒューマニティー**を設立
 - ・ 学生主体の活動としては**全国初のNPO法人**となる
- 現在でもなお、**学生を主体とした経営**を続ける
(700人以上の学生ボランティア・理事の過半数は学生)
- 2011年、子どもの貧困対策を本格的に実施するため**一般社団法人Chance for Children**を設立 (2014年に**公益社団法人**に移行)
- 2017年12月末に特定非営利活動法人ブレンヒューマニティー理事長を退任し、顧問に就任

■ 各種行政機関等からの委託事業 ※終了分を含む。

➤ 生活保護世帯向け学習支援事業

兵庫県（福崎町・播磨町・猪名川町・多可町・新温泉町）
神戸市（東灘区・灘区・兵庫区・長田区・須磨区・垂水区）
西宮市・明石市・大阪市淀川区など

➤ 不登校の子ども達の居場所づくり事業

大阪市（港区・東住吉区・旭区・淀川区）

➤ 児童等に対する学習支援事業

大阪市（都島区）・奈良市

➤ 青少年の居場所づくり事業

神戸市（長田区・垂水区）



- 2008年にリーマンショックが発生
全世界的な景気後退と経済格差の拡大
- 第3次中長期ビジョン（2010～2015）
「限られた子どもから、すべての子どもへ」
- 2009年、子どもの貧困プロジェクト「Chance for Children」始動
全国初の学校外教育バウチャーの取り組み
- 2011年、生活保護世帯の子どもを対象とした学習支援開始
兵庫県、西宮市などの自治体からの委託事業
- 2011年、一般社団法人Chance for Children設立

子どもの貧困について

日本の子どもの貧困率



7人に1人の
子どもが貧困

「絶対的貧困」とは・・・

生きるために最低限必要な「衣食住」が満たされていない状態

(例) 飢餓で飢えている子ども、ストリートチルドレン等



「相対的貧困」とは・・・

その社会においてほとんどの人が享受している「普通の生活」を送ることができない状態。

⇒貧困のライン（基準）は、その国や時代によって異なる

⇒OECDの基準によると、日本の相対的貧困層の
等価可処分所得（世帯所得を世帯人数の平方根で割ったもの）は、
122万円以下（=4人世帯で約250万円） ※2015年時点

【参考】

日本の児童のいる世帯の平均所得金額：708万円

日本の母子世帯の平均所得金額：270万円

出所：厚生労働省 「平成28年 国民生活基礎調査」

日本の「相対的貧困」とは・・・

給食のない夏休み明け、体重が減っている子ども

一日の食事が菓子パン1個、インスタントラーメンという子ども

用具が買えないため、クラブ活動に参加できない子ども

親が病気のために家事をしなければいけない子ども（ヤングケアラー）

日本の「子どもの貧困」の特徴

➤ 外見からはわかりにくい

住居や衣服の状況からは、**貧困を認知することが困難**

➤ 母子家庭の貧困率が高い

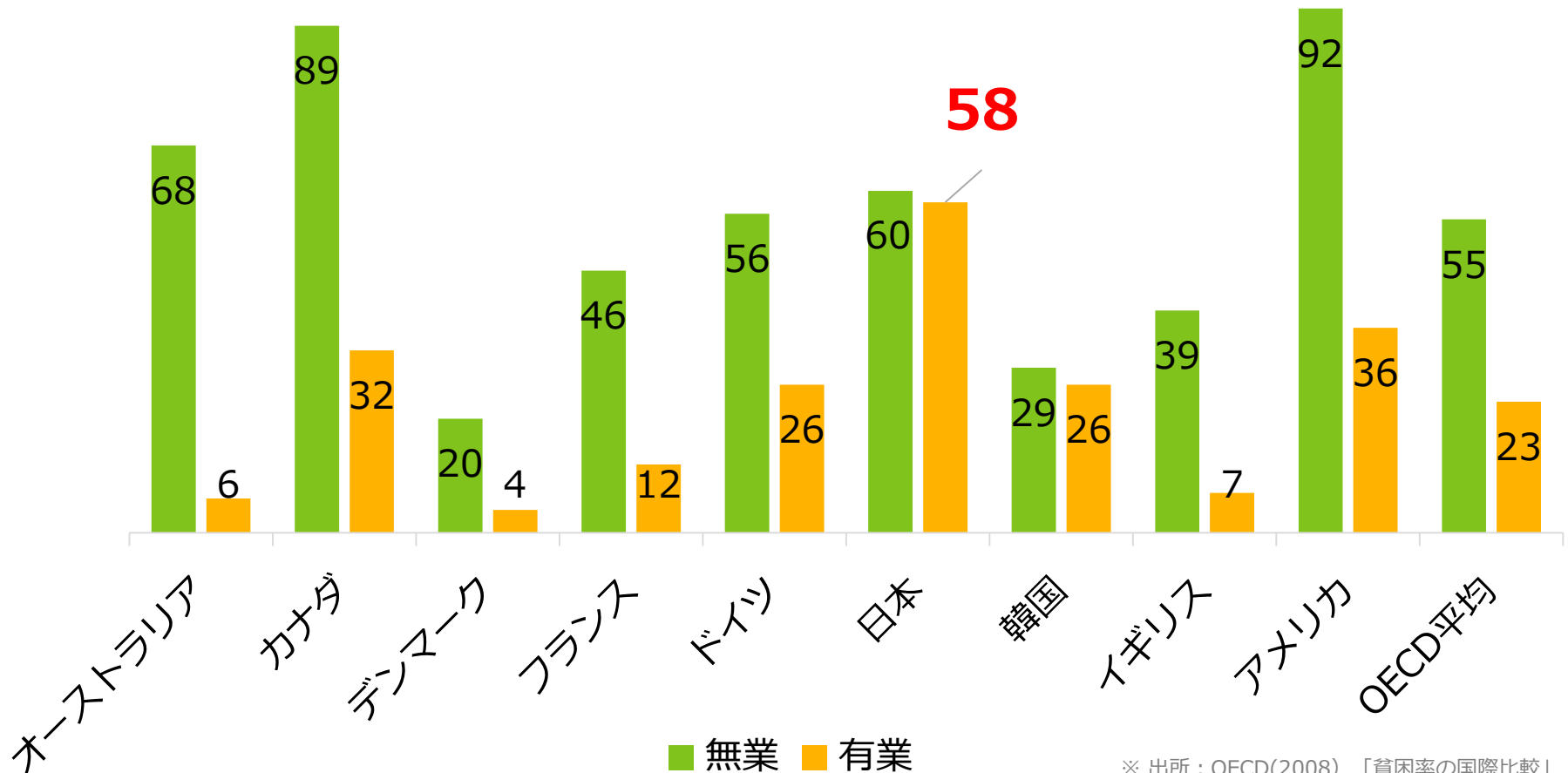
諸外国と比較しても**母子家庭の貧困率が高い**。
母子家庭の貧困率 約60%

➤ 虐待との相関が高い

虐待事案の約 3 ～ 5割が**貧困状態の家庭で発生**

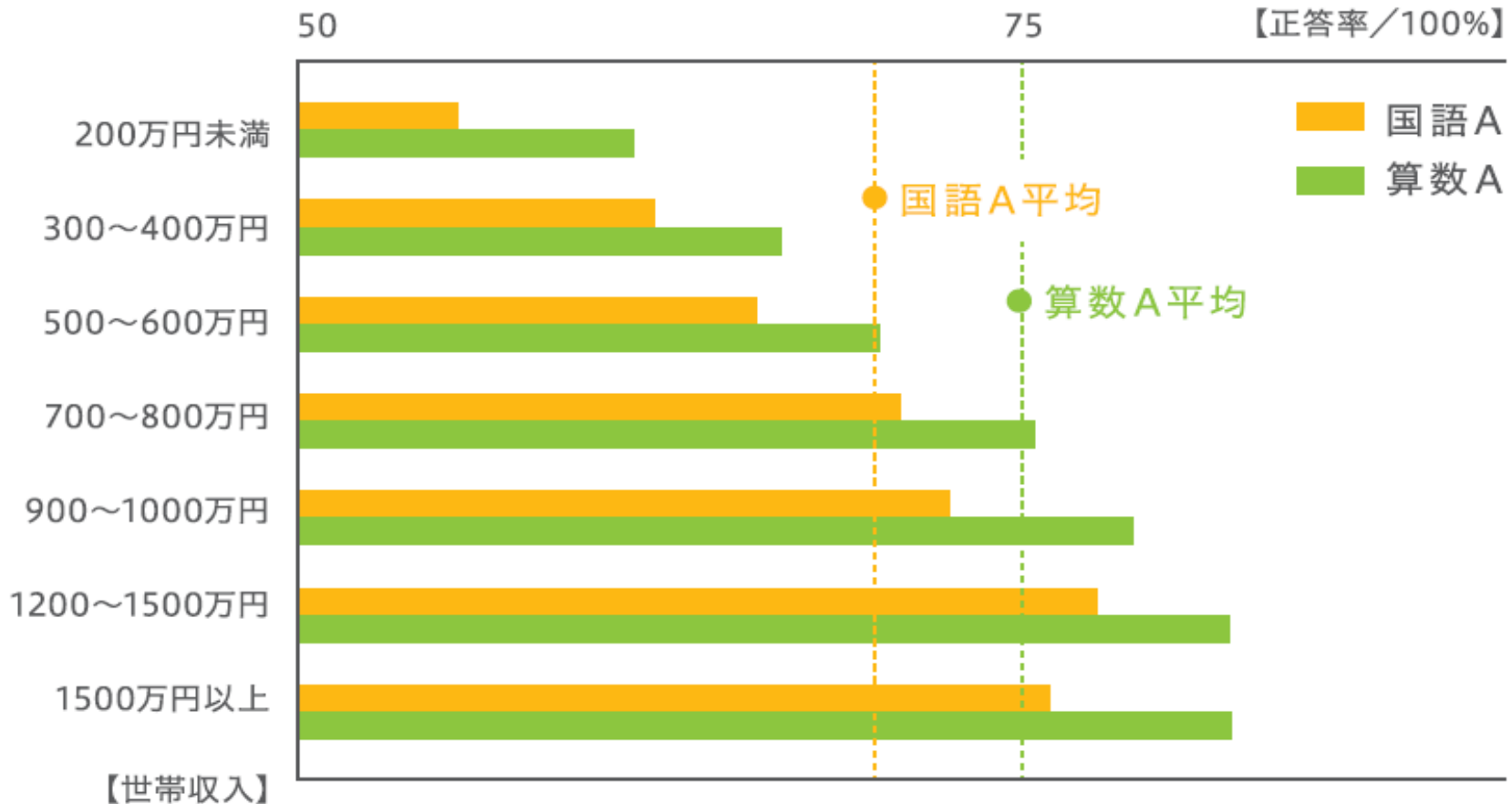
母子家庭の貧困率（国際比較）

単位（％）



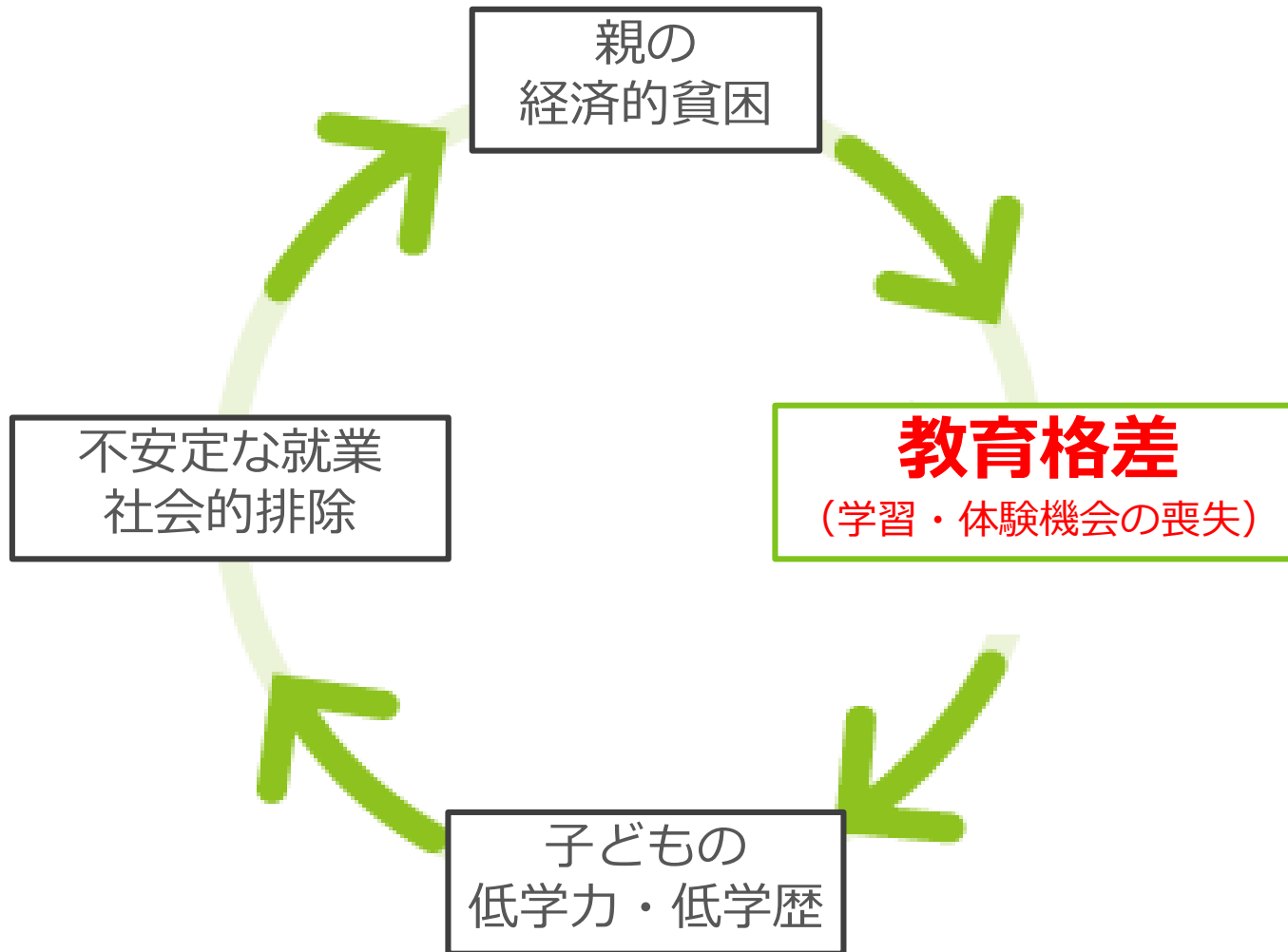
※ 出所：OECD(2008) 「貧困率の国際比較」

世帯年収と子どもの学力の相関（小学6年生）



2008年度全国学力調査の結果分析
出所：文部科学省 専門家会議（2009年度報告）

親の貧困は次世代に連鎖する



収入と学歴の関連

	保護世帯平均	全国平均
高校進学率	89.9%	98.4%
高校中退率	5.3%	1.5%
大学進学率	15.6%	47.7%

中卒率 7倍

中退率 3.5倍

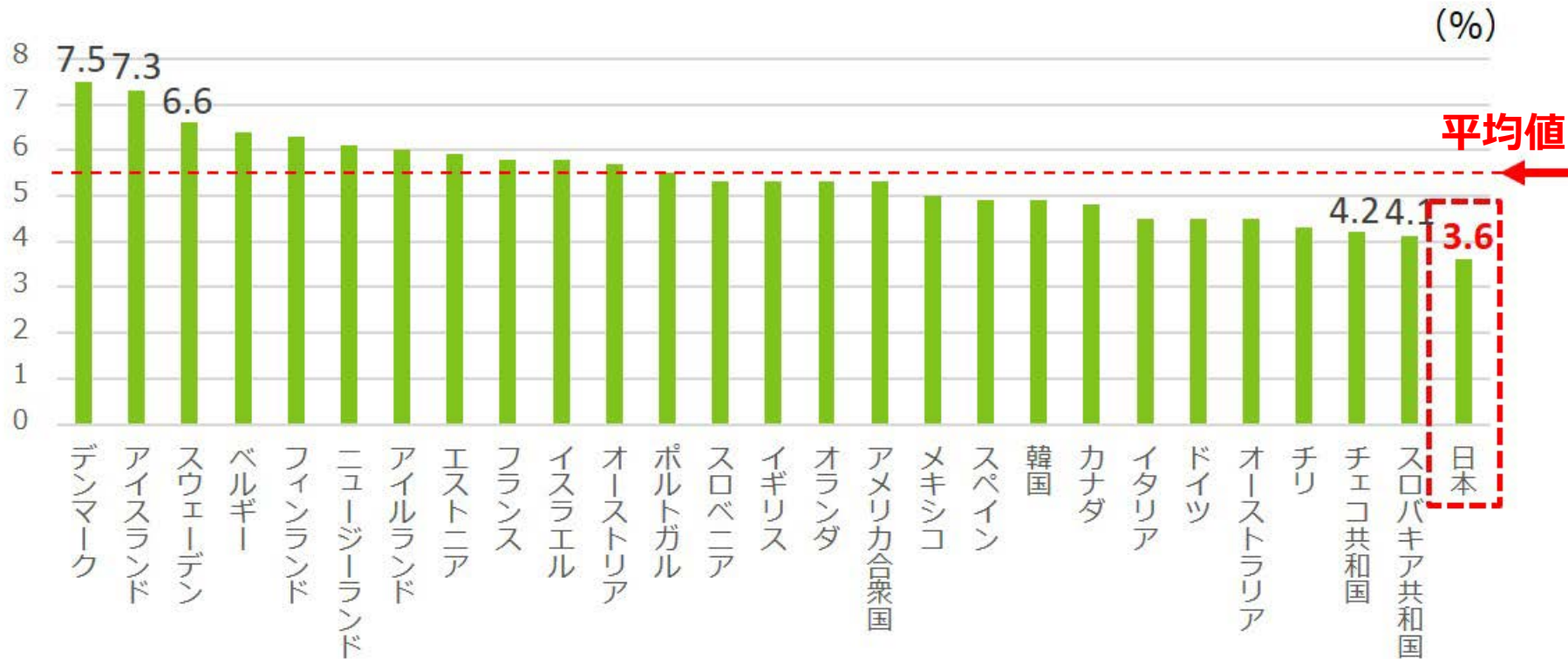
進学率 1/3

- 保護母子世帯の母学歴（中卒） 54.7%
- 中卒離職率（1年目） 43.0%

次世代も貧困に陥る“貧困の世代間連鎖”の問題

教育格差が生まれる背景①

国内総生産（GDP）に対する公財政教育支出の比率



出典：OECD (2012), Education at a Glance 2012

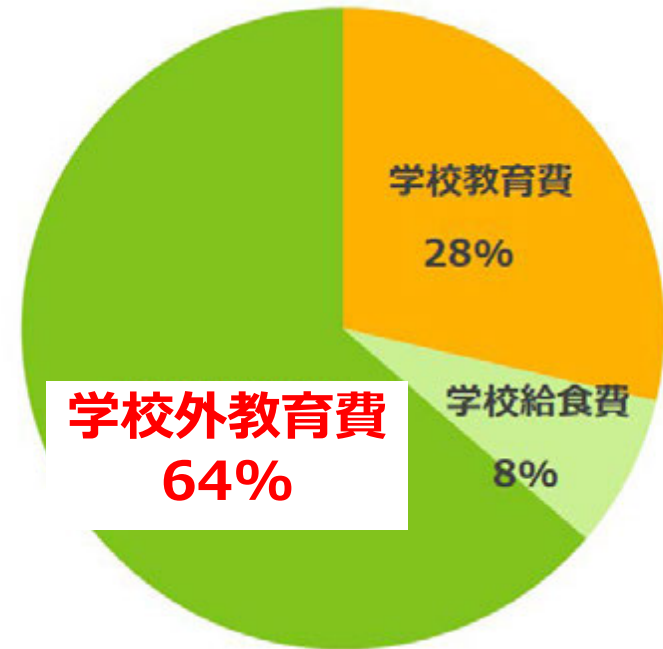
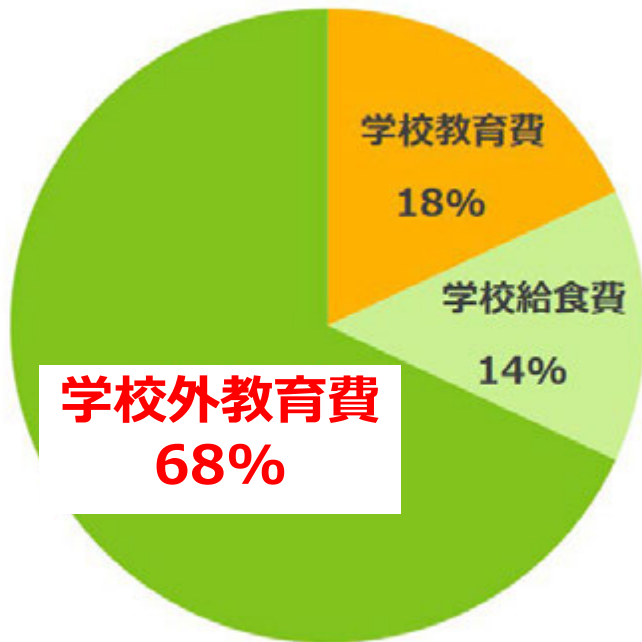
政府の教育支出が低い = 家計の負担割合が大きい

教育格差が生まれる背景②

家庭が自己負担する教育支出（学習費）の内訳

公立小学生の学習費内訳（比率）

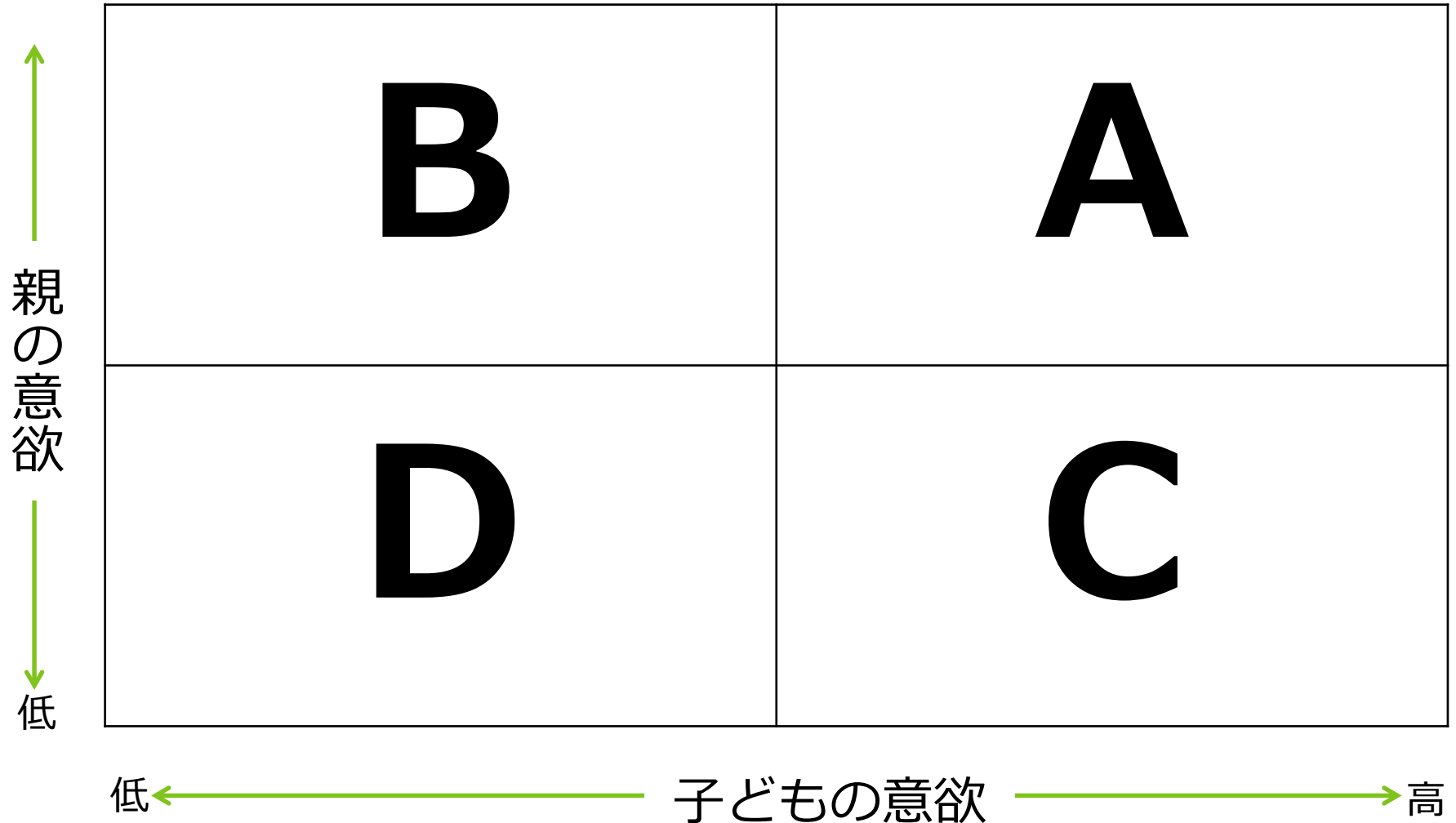
公立中学生の学習費内訳（比率）



放課後格差が教育格差に直結

出典：文部科学省「平成22年度子どもの学習費調査」

親と子の学習・教育に対する意欲



我が国の子どもの貧困に対する取り組み

➤ 奨学金（給付型・貸与型）

授業料や生活費に対する現金の給付or貸与

➤ 学習支援（無償or低額）

無償又は低額の学習支援

➤ 子ども食堂・居場所支援

無償又は低額の食事の提供や居場所の提供

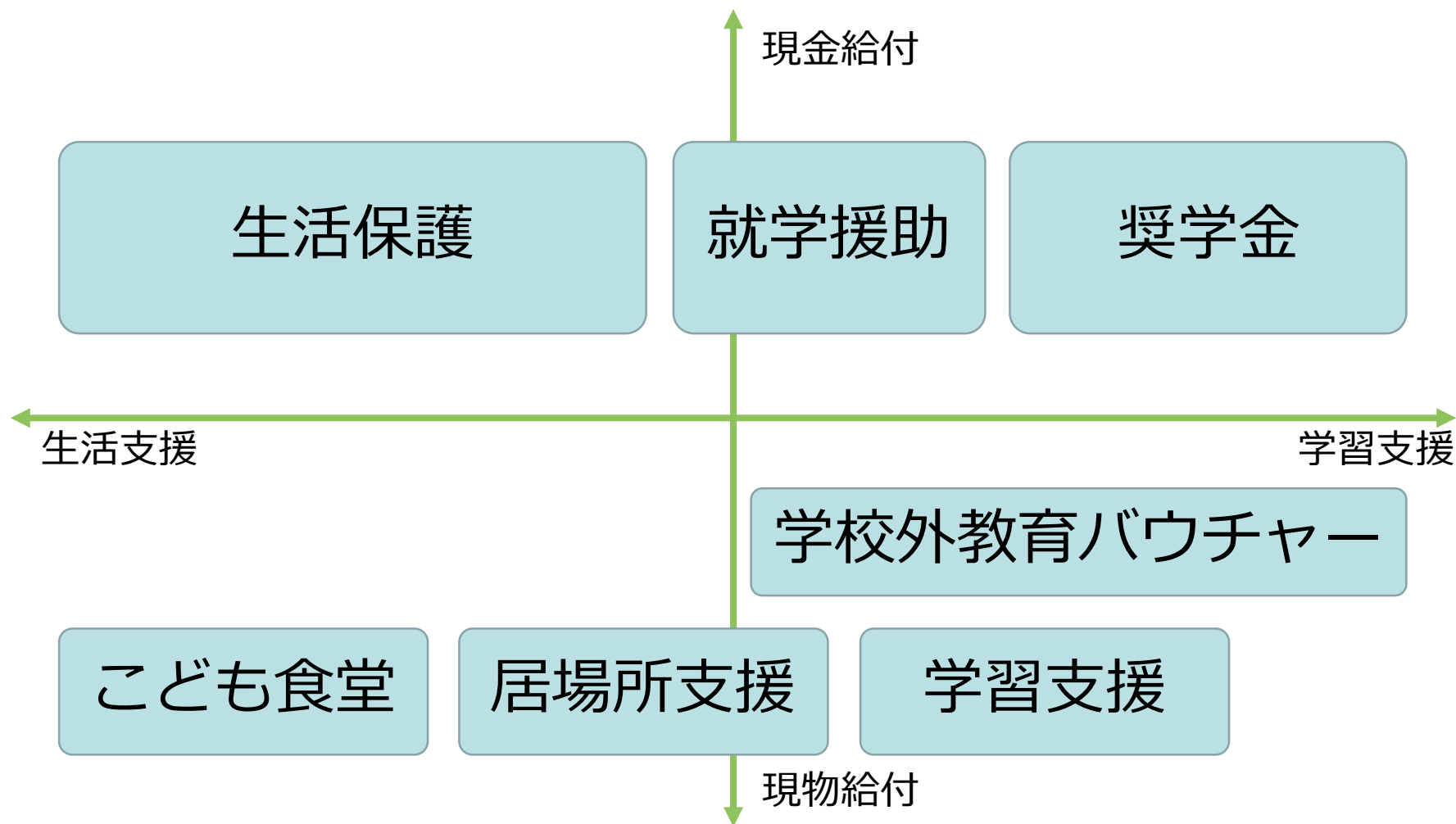
➤ アウトリーチ

子どもの自宅等に訪問して保護者や子どもを支援

➤ 学校外教育バウチャー

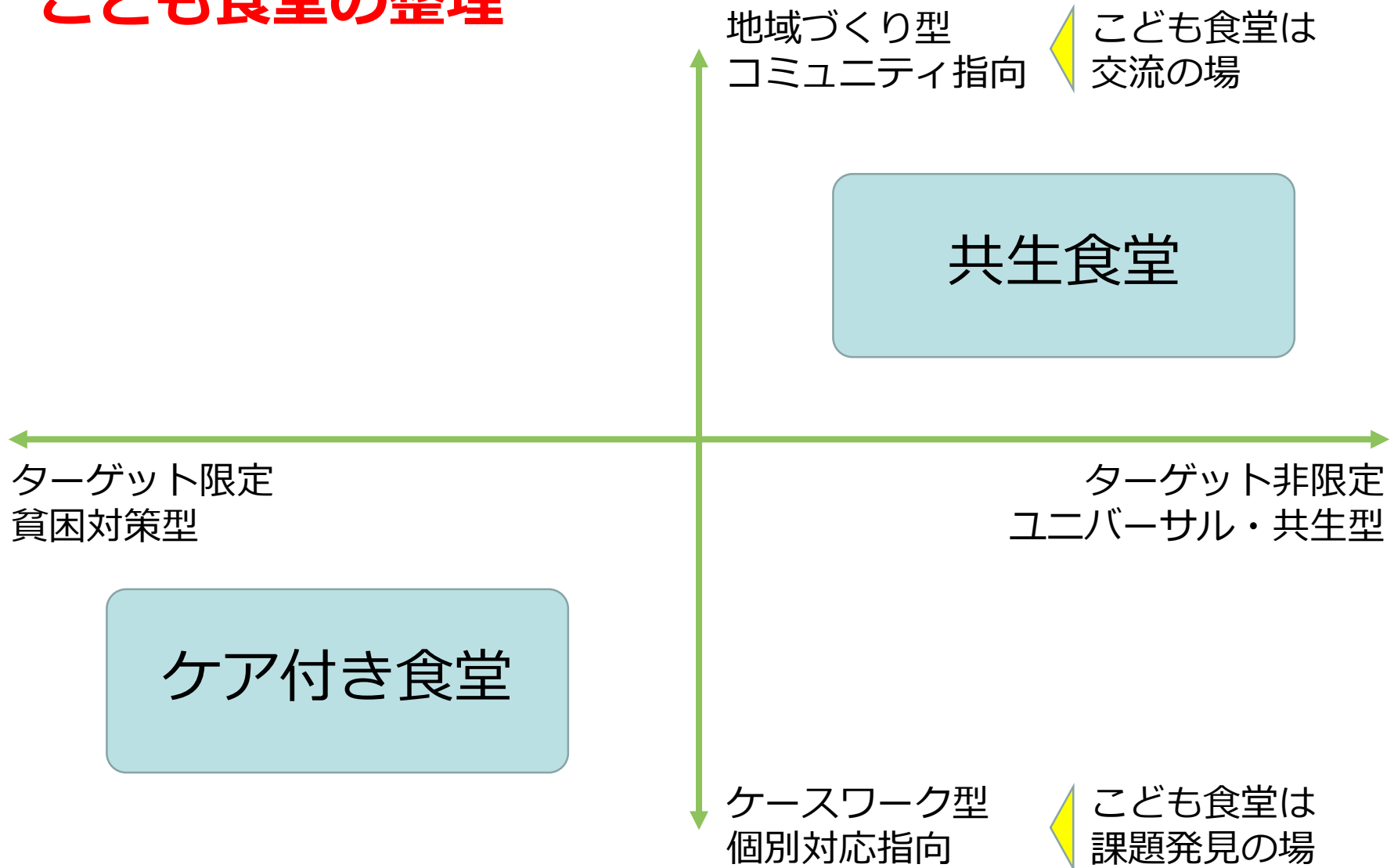
塾などで利用できるクーポン券の提供

支援の分類



出典：湯浅誠「こども食堂の混乱、誤解、戸惑いを整理し、今後の展望を開く」

こども食堂の整理



これからの子どもの貧困対策を考える上で

➤ 多様な支援策が必要

一口に「子どもの貧困」といってもその状況は多様
cf.子どもや親の意欲の差（後述） 「突発的貧困」
→その状況に応じて多様な支援が必須

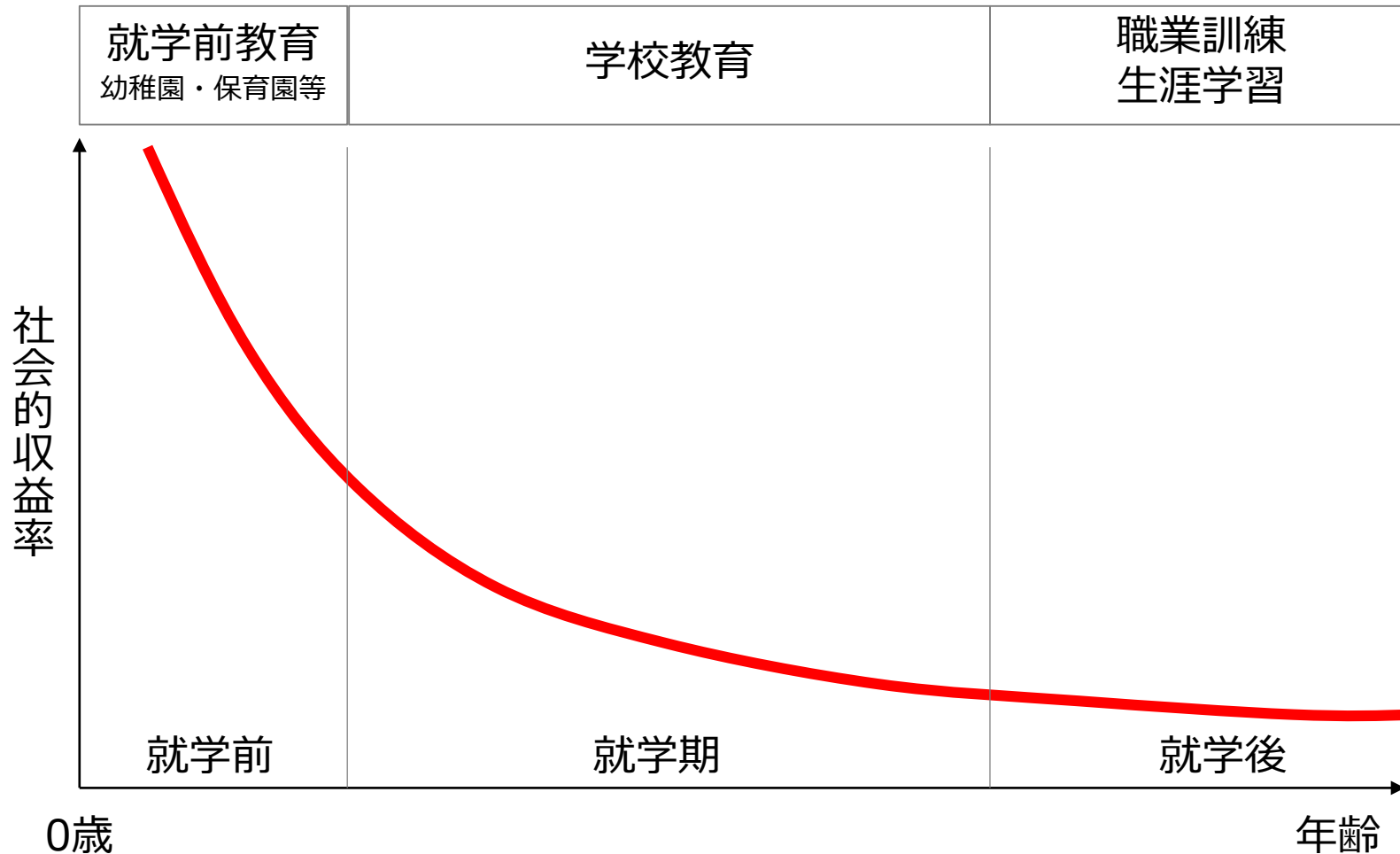
➤ 限られた財源と優先順位

子どもの貧困対策は第一義的に政府の責任
しかし、政府の財源も限られている

➤ 科学的な検証や効果測定

限られた資源を有効に配分するためには、その効果
などについて科学的な検証が不可欠

教育投資の効果



出典： Carneiro, P. & Heckman, J.J. "Human Capital Policy", MIT Press

- **「定義」の論争より「成果」の競争を**
「こども食堂」や「学習支援」の定義について議論するよりも、それぞれに成果を出すことが重要
- **多様な場のあることの豊かさ**
子どもにとって多様な学びや体験が不可欠
多様な場のある地域が豊かな地域
スティグマへの配慮と地域性
- **「対策・対処」と「予防」のバランス**
課題に対して「対策・対処」を行うことも重要
同時に課題を発生させない「予防」も重要
しかし、現在は「予防」が手薄

自己紹介 能島 裕介 (のじま・ゆうすけ)

公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン理事・スーパーバイザー
特定非営利活動法人ブレインヒューマニティー顧問
尼崎市参与／尼崎市教育委員会事務局参与 兵庫県立大学客員教授

兵庫県神戸市生まれ。1994年、関西学院大学法学部入学。友人らとともに学生による家庭教師サークルとして「関学学習指導会」を設立。1995年、阪神・淡路大震災で被災した子どもたちを支援するため、関学学習指導会内に「ちびっこ支援センター」を設置。被災児童等への学習支援活動やキャンプ等のレクリエーション活動を展開する。1996年、同会理事長に就任。1998年、同大学を卒業し、株式会社住友銀行（現・株式会社三井住友銀行）入行。同行天満橋支店融資外国課配属。1999年、同行を退職。関学学習指導会を改組し、BrainHumanityを設立。2000年、兵庫県知事より特定非営利活動法人の認証を受け、特定非営利活動法人ブレインヒューマニティーを設立。同会理事長に就任。2017年、同法人理事長を退任し、顧問に就任。上記のほか、尼崎市参与／尼崎市教育委員会事務局参与、尼崎市学びと育ち研究所副所長、兵庫県立大学客員教授、関西学院大学・大阪市立大学大学院等の非常勤講師（公共政策・社会起業・コミュニティビジネス）、兵庫県長期ビジョン審議会委員、兵庫県青少年愛護審議会委員、特定非営利活動法人edge常務理事、特定非営利活動法人CAPセンターJAPAN監事、公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン理事なども務める。同時に全国の行政機関、大学、各種団体等でNPOマネジメントやボランティア等に関する講演、講義を行っている。主な関心領域としては、NPOの組織運営、資金調達、事業戦略、広報戦略、ボランティアマネジメント、行政との協働、社会起業、若者の育成など。

E-mail nojima@brainhumanity.or.jp

Twitter @nojimay Facebook 能島裕介 (Nojima Yusuke)